

# 第115回 定時株主総会 招集ご通知

## 日時

2026年6月23日（火曜日）  
午前10時（受付開始午前9時）

## 場所

富山市西町5番1号 TOYAMAキラリ  
当行本店 9階ホール

（末尾の株主総会会場ご案内図をご参照ください。）

株主総会へご出席されない場合は、書面または電磁的方法（インターネット等）による事前の議決権の行使をお願いいたします。

当日ご出席の際は、本招集ご通知をご持参くださいますようお願い申し上げます。

当行本店・株主総会会場であるTOYAMAキラリ内の「富山市ガラス美術館」の常設展ご入場券を同封いたしました。是非この機会にご来館いただければと存じます。

書面または電磁的方法（インターネット等）による  
議決権行使期限  
2026年6月22日（月曜日）午後5時10分まで

## 目次

第115回定時株主総会招集ご通知  
インターネット等による議決権行使のお手続き  
について

（ご参考）業績サマリー

株主総会参考書類

第1号議案 剰余金処分の件

第2号議案 取締役12名選任の件

第3号議案 取締役の報酬等の額改定の件



株式  
会社

富山第一銀行

証券コード：7184

証券コード：7184  
2026年6月1日

株主各位

富山市西町5番1号  
株式会社 **富山第一銀行**  
取締役頭取 野村 充

## 第115回定時株主総会招集ご通知

拝啓 平素は格別のご高配を賜り、厚くお礼申し上げます。

さて、当行第115回定時株主総会を下記により開催いたしますので、ご通知申し上げます。

本株主総会の招集に際しては、株主総会参考書類等の内容である情報（電子提供措置事項）について電子提供措置をとっており、インターネット上の当行ウェブサイト「第115回定時株主総会招集ご通知」として掲載しておりますので、以下の当行ウェブサイトアクセスのうえ、ご確認くださいませようお願い申し上げます。

当行ウェブサイト

<https://www.first-bank.co.jp/ir/meeting.html>



電子提供措置事項は、上記ウェブサイトのほか、東京証券取引所（東証）のウェブサイトにも掲載しております。東証ウェブサイトから閲覧される場合には、銘柄名（会社名）に「富山第一銀行」または証券コードに当行証券コード「7184」を入力・検索し、「基本情報」、「縦覧書類／PR情報」を選択のうえ、ご確認くださいませようお願い申し上げます。

東証ウェブサイト（東証上場会社情報サービス）

<https://www2.jpx.co.jp/tseHpFront/JJK010030Action.do?Show=Show>



当日ご出席願えない場合は、「議決権の行使等についてのご案内」に記載のとおり、書面または電磁的方法（インターネット等）により議決権を行使することができますので、お手数ながら株主総会参考書類をご検討くださいませ、2026年6月22日(月曜日)午後5時10分までに議決権を行使いただきたくお願い申し上げます。

敬 具

記

- |       |                                   |
|-------|-----------------------------------|
| 1.日 時 | 2026年6月23日(火曜日)午前10時              |
| 2.場 所 | 富山市西町5番1号 TOYAMAキラリ<br>当行本店 9階ホール |

### 3.会議の目的事項

- 報告事項**
- 1.第115期 (2025年4月1日から2026年3月31日まで) 事業報告及び計算書類報告の件
  - 2.第115期 (2025年4月1日から2026年3月31日まで) 連結計算書類並びに会計監査人及び監査役会の連結計算書類監査結果報告の件

#### 決議事項

- 第1号議案** 剰余金処分の件  
**第2号議案** 取締役12名選任の件  
**第3号議案** 取締役の報酬等の額改定の件

### 4.議決権の行使等についてのご案内

議決権は、以下の3つの方法により行使いただくことができます。

#### 書面による議決権行使の場合



本招集ご通知とあわせてお送りする議決権行使書用紙に議案に対する賛否をご表示のうえ、切手を貼らずにご投函ください。

**行使期限** 2026年6月22日(月曜日) 午後5時10分到着分まで

#### 電磁的方法(インターネット等)による議決権行使の場合



スマートフォン、パソコンから当行指定の議決権行使サイト(<https://evote.tr.mufg.jp/>)にアクセスいただき、「インターネット等による議決権行使のお手続きについて」をご参照のうえ、本招集ご通知とあわせてお送りする議決権行使書用紙に記載された「ログインID」及び「仮パスワード」をご入力いただき(二次元コードを読み取る場合は除く)、画面の案内にしたがって賛否をご入力ください。



なお、書面と電磁的方法(インターネット等)により、重複して議決権を行使された場合は、電磁的方法(インターネット等)によるものを有効な議決権行使とし、電磁的方法(インターネット等)によって複数回にわたり議決権を行使された場合は、最後に行われたものを有効な議決権行使として取り扱わせていただきますのでご了承ください。

**行使期限** 2026年6月22日(月曜日) 午後5時10分入力完了分まで

#### 株主総会にご出席される場合



議決権行使書用紙を会場受付にご提出ください。(ご捺印は不要です。)

**日時** 2026年6月23日(火曜日)  
午前10時(受付開始:午前9時)

**場所** TOYAMAキラリ 当行本店 9階ホール  
(末尾の「株主総会会場ご案内図」をご参照ください。)

※ 株主総会にご出席いただけない場合、議決権を有する他の株主の方1名を代理人として株主総会にご出席いただくことが可能です。ただし、代理権を証明する書面のご提出が必要となりますのでご了承ください。また、株主さま以外の方は原則ご出席いただけませんのでご注意ください。

以上

- ◎ 電子提供措置のうち、次の事項につきましては、法令及び当行定款の規定に基づき、書面交付請求をいただいた株主さまに対して交付する書面には記載しておりません。  
なお、監査役および会計監査人は次の事項を含む監査対象書類を監査しております。
  - ・ 事業報告のうち、「業務の適正を確保する体制および当該体制の運用状況」「特定完全子会社に関する事項」「親会社等との間の取引に関する事項」「会計参与に関する事項」「その他」
  - ・ 計算書類のうち、「株主資本等変動計算書」「個別注記」
  - ・ 連結計算書類のうち、「連結株主資本等変動計算書」「連結注記」
- ◎ 電子提供措置事項に修正が生じた場合は、当行ウェブサイト及び東証ウェブサイトはその旨、修正前の事項および修正後の事項を掲載させていただきます。
- ◎ ご返送いただいた議決権行使書において、各議案に賛否の表示がない場合は、賛成の表示があったものとして取り扱いいたします。
- ◎ 株主総会にご出席の株主さまへの「お土産」はご用意しておりません。何卒ご理解賜りますよう宜しくお願い申し上げます。

### 〈ご質問・ご意見受付のご案内〉

2026年6月1日（月曜日）午前10時より2026年6月17日（水曜日）午後5時10分まで、当行ウェブサイト（<https://www.first-bank.co.jp/ir/meeting.html>）にて株主の皆さまからのご質問・ご意見をお受けいたします。いただいたご質問・ご意見の中で特に関心が高いと思われる内容を中心に、株主総会や当行ウェブサイトにてご回答もしくはご紹介させていただく予定です（なお、回答をお約束するものではございません）。また、非公開情報に関するご質問、金融商品取引法 第166条にある「重要事実」に該当する可能性のあるご質問等、回答できないご質問については回答を控えさせていただきます。



ご意見・ご質問がございましたら株主さまは、議決権行使書に記載されている株主番号（8桁）と郵便番号（7桁：ハイフン抜き）をご入力の上、内容入力くださいますようお願い申し上げます。

車椅子等にてご来場の株主さまには、会場内に専用のスペースを設けております。ご来場の際には、会場スタッフのご案内いたします。ご同伴者の入場をご希望されます場合はスタッフまでお申し付けください。





# インターネット等による議決権行使のお手続きについて

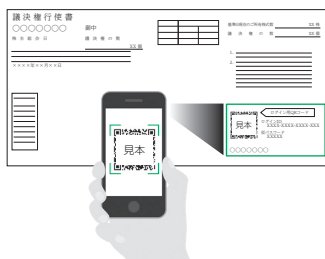
**行使期限** 2026年6月22日(月曜日) 午後5時10分入力完了分まで

インターネット等により議決権を行使される場合は、下記事項をご確認のうえ、行使していただきますようお願い申し上げます。当日ご出席の場合は、郵送（議決権行使書）またはインターネット等による議決権行使のお手続きはいずれも不要です。

## 二次元コードを読み取る方法

議決権行使書用紙に記載のログインID、仮パスワードを入力することなく、議決権行使サイトにログインすることができます。

- 1 議決権行使書用紙に記載の二次元コードを読み取ってください。



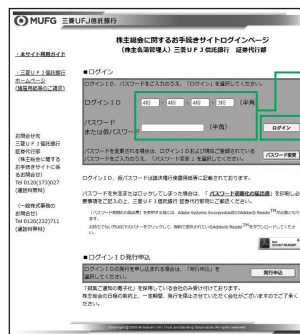
- 2 以降は画面の案内に従って賛否をご入力ください。



## ログインID・仮パスワードを入力する方法

議決権行使ウェブサイト <https://evote.tr.mufig.jp/>

- 1 議決権行使ウェブサイトへアクセスしてください。
- 2 議決権行使書用紙に記載された「ログインID・仮パスワード」を入力しクリックしてください。



- 3 以降は画面の案内に従って賛否をご入力ください。

※操作画面はイメージです。

インターネットによる議決権行使でパソコンやスマートフォンの操作方法などがご不明な場合は、右記にお問い合わせください。

三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部 ヘルプデスク  
0120-173-027  
(通話料無料/受付時間 9:00~21:00)

機関投資家の皆さまへ

株式会社ICJが運営する機関投資家向け「議決権電子行使プラットフォーム」の利用を事前に申し込まれた場合には、当該プラットフォームをご利用いただけます。

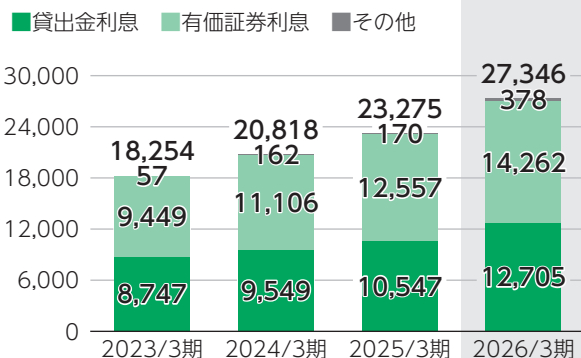
(ご参考)

## 業績サマリー

貸出金利息・有価証券利息配当金などの資金運用収益の増加から、銀行の本業利益であるコア業務純益は118億67百万円（前年度比、17.9%増）と4年連続で過去最高益を更新しました。

### 資金運用収益（単体）

（単位：百万円）



### コア業務純益（単体）

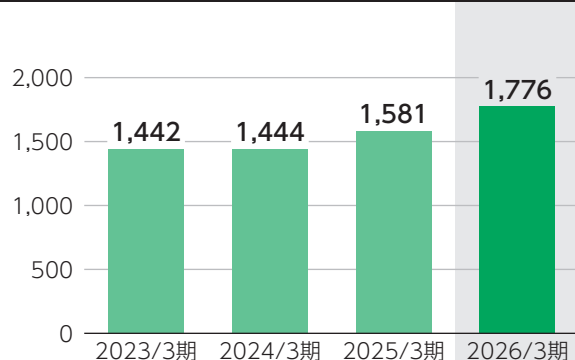
（単位：百万円）



役員取引等利益は法人部門のコンサルティング手数料の増加を主要因として、5年連続の増益となりました。こうした本業利益の拡大に加え、今期は、株式売却益を積極的に実現し、グループ全体の当期純利益は150億55百万円と過去最高益を更新する水準となりました。

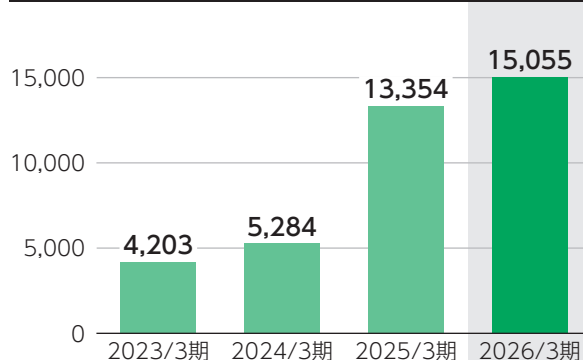
### 役員取引等利益（単体）

（単位：百万円）



### 親会社株主に帰属する当期純利益

（単位：百万円）

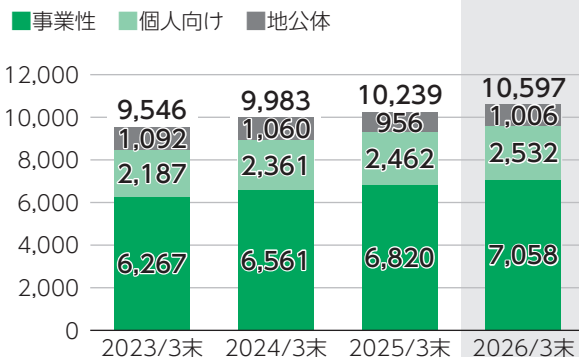


貸出金は、引き続き伸長した事業性貸出金（前年度比、3.4%増）に加え、住宅ローンを中心に個人向けローンも増加（前年度比、2.8%増）し、当期末残高は1兆597億円（前年度比、3.4%増）となりました。

預金は、各セグメント（個人、一般法人、公金・金融）で順調に伸長し、金利上昇による定期預金の増加等から当期末残高は1兆4,298億円（前年度比、3.7%増）となりました。

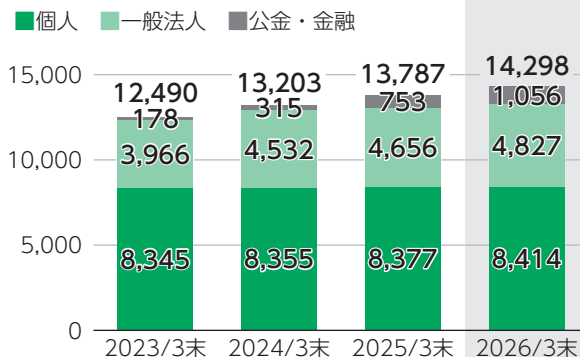
### 貸出金残高

(単位：億円)



### 預金残高 (除く譲渡性預金)

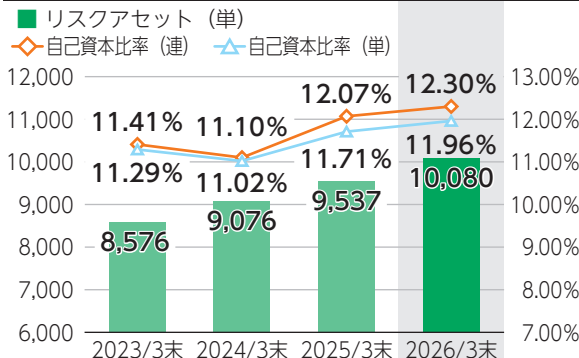
(単位：億円)



自己資本比率（連結）は、積極的なリスクテイクによりリスクアセットを増加させつつ、資本を積み上げた結果、12.30%まで上昇しました。加えて有価証券の含み益も引き続き潤沢にあり、財務の健全性は十分に確保されています。

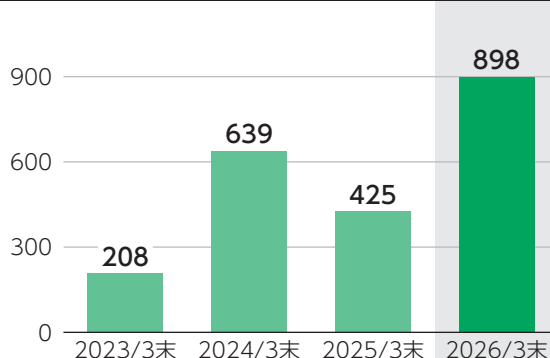
### 自己資本比率及びリスクアセット

左軸 (単位：億円)



### その他有価証券評価損益

(単位：億円)



# 株主総会参考書類

## 議案及び参考事項

### 第1号議案 剰余金処分の件

剰余金の処分につきましては、当行の株主還元方針に基づき、業績等を総合的に勘案した結果、以下のとおりといたしたいと存じます。

[期末配当に関する事項]

1	配当財産の種類	金 銭
2	株主に対する配当財産の割当に関する事項およびその総額	当行普通株式1株につき 金56円 配当総額 3,519,638,920円
3	剰余金の配当が効力を生ずる日	2026年6月24日（水）

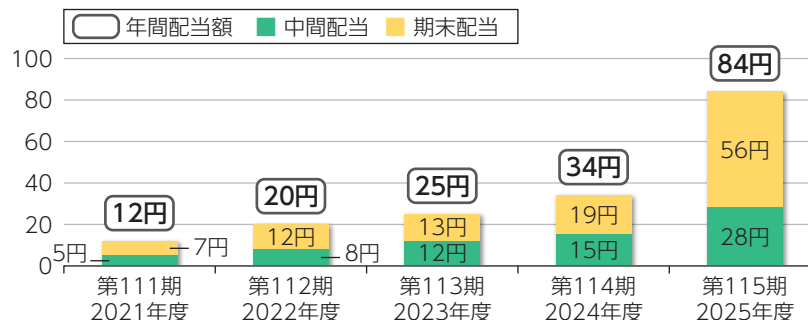
[当行の株主還元方針]

当行グループは、高い健全性と追加的なリスクテイク余力、成長投資を実現する最適な資本水準とのバランスを考慮しつつ、安定的な配当を継続していくことを基本方針といたします。

具体的には、親会社株主に帰属する当期純利益に対する配当性向35%以上とし、着実に利益水準を高めることにより1株あたり配当金の増加を目指してまいります。

あわせて、業績・自己資本の状況、成長投資の機会などを勘案したうえで、柔軟かつ機動的な自己株式の取得を実施いたします。

### ご参考 1株当たり配当金の推移



## 第2号議案 取締役12名選任の件

取締役 野村 充、桑原幹也、本多 力、高島 寧、本井 衛、伊井 斉、森山一昌、金岡克己、谷垣岳人、西田友佳、柳原良太の各氏、11名全員は本総会終結の時をもって任期満了となります。つきましては、経営陣の充実強化を図るため1名増員し、取締役12名の選任をお願いしたいと存じます。

取締役候補者は次のとおりであります。

### 【参考】候補者一覧

候補者番号	氏 名			当行における現在の地位	取締役会出席状況
1	野村	充	再任	取締役頭取 (代表取締役)	15/15回 (100%)
2	本多	力	再任	常務取締役 人事企画部長	15/15回 (100%)
3	本井	衛	再任	取締役経営管理部長	11/11回 (100%)
4	伊井	斉	再任	取締役営業支援統括	11/11回 (100%)
5	森山	一昌	再任	取締役コーポレート部長 兼 東京支店長 兼 東京事務所長	11/11回 (100%)
6	曾田	全	新任	執行役員事務統括システム部長 兼 チャンネルイノベーション部長	-
7	藤	健二	新任	執行役員総合企画部長	-
8	砂原	学	新任	執行役員法人事業部長 兼 リテール部長	-
9	金岡	克己	再任	社外取締役	14/15回 (93.3%)
10	谷垣	岳人	再任	社外取締役	15/15回 (100%)
11	西田	友佳	再任	社外取締役	15/15回 (100%)
12	柳原	良太	再任	社外取締役	15/15回 (100%)

※女性取締役比率：8.3%（12名中1名）

候補者 番号	氏名 (生年月日)	略歴、当行における地位、担当および重要な兼職の状況
1	<div style="border: 1px solid black; padding: 2px;">再任</div> のむら 野村 充 (1962年 8月 9日)	1987年 4月 日本銀行入行 2011年 5月 日本銀行福島支店長 2013年 5月 日本銀行企画局審議役 2014年 6月 日本銀行金融機構局審議役 2015年 6月 日本銀行業務局長 2017年 4月 日本銀行総務人事局長 2019年 4月 日本銀行退職 2019年 4月 当行入行 当行常勤顧問
	取締役会への出席状況	
	15/15回 (100%)	
	所有する当行の株式の数	2019年 6月 当行取締役副頭取 兼 人事企画部長 2020年 3月 当行取締役副頭取 兼 総合企画部ビジネスイノベーション室長 2021年 4月 当行取締役頭取 (現任) 現在に至る
	38,373株	
<div style="background-color: #e0f2f1; padding: 5px;">           取締役候補者とした理由            日本銀行において要職を歴任する等のうえ当行常勤顧問を務めるなど、豊富な経験と幅広い知見を有しております。また、2019年6月より取締役副頭取、2021年4月より代表取締役頭取として、その職務・職責を適切に果たしております。こうしたこれまでの経験や知見および業績を踏まえ、引き続き当行の経営に貢献することができる人物と判断し、取締役として選任をお願いするものであります。         </div>		
2	<div style="border: 1px solid black; padding: 2px;">再任</div> ほん だ 本多 つとむ 力 (1963年 3月 27日)	1985年 4月 当行入行 2004年10月 当行砺波支店長 2009年 4月 当行営業企画部営業推進役 2012年 6月 当行高岡支店副支店長 2016年 4月 当行ニューセンター支店長 2018年 4月 当行市場金融部長 2020年 7月 当行執行役員市場金融部長 2021年 6月 当行取締役コーポレート部長 兼 東京支店長 兼 東京事務所長 2023年 1月 当行取締役総合企画部長 2025年 6月 当行常務取締役人事企画部長 (現任) 現在に至る
	取締役会への出席状況	
	15/15回 (100%)	
	所有する当行の株式の数	
	21,987株	
<div style="background-color: #e0f2f1; padding: 5px;">           取締役候補者とした理由            ニューセンター支店長、市場金融部長、コーポレート部長、総合企画部長、人事企画部長を歴任するなど、豊富な業務経験を有し、当行の業務に精通しております。また、2021年6月から取締役を務め、その職務・職責を適切に果たしております。こうしたこれまでの実績や経験、知見および業績を踏まえ、引き続き当行の経営に貢献することができる人物と判断し、取締役として選任をお願いするものであります。         </div>		

候補者 番号	氏名 (生年月日)	略歴、当行における地位、担当および重要な兼職の状況
3	<div style="border: 1px solid black; padding: 2px; display: inline-block;">再任</div> 本 井 衛 (1966年6月15日)	1989年4月 当行入行 2010年4月 当行泉支店長 2012年4月 当行石動支店長 2015年10月 当行氷見支店長 2017年10月 当行法人事業部主任営業推進役 2020年4月 当行富山南センター支店長 2021年9月 当行富山南センター支店長 兼 根塚町支店長 2022年6月 当行執行役員高岡支店長 兼 清水支店長 2025年4月 当行執行役員経営管理部副部長 2025年6月 当行取締役経営管理部長（現任） 現在に至る
	取締役会への出席状況	
	11/11回（100%）	
	所有する当行の株式の数	
	15,815株	
取締役候補者とした理由 富山南センター支店長、高岡支店長、経営管理部長を歴任するなど、豊富な業務経験を有し、当行の業務に精通しております。また、2022年6月から執行役員、2025年6月から取締役に務め、こうしたこれまでの実績や経験、知見および業績を踏まえ、引き続き当行の経営に貢献することができる人物と判断し、取締役として選任をお願いするものであります。		
4	<div style="border: 1px solid black; padding: 2px; display: inline-block;">再任</div> 伊 井 齊 (1968年12月21日)	1991年4月 当行入行 2011年4月 当行東町支店長 2015年4月 当行堤町支店長 2017年4月 当行営業企画部営業推進役 2017年10月 当行法人事業部主任営業推進役 2020年4月 当行コーポレート部副部長 2022年4月 当行法人事業部副部長 兼 リテール部副部長 2023年6月 当行法人事業部長 兼 リテール部長 2024年6月 当行執行役員法人事業部長 兼 リテール部長 2025年6月 当行取締役法人事業部長 兼 リテール部長 2026年4月 当行取締役営業支援統括（現任） 現在に至る
	取締役会への出席状況	
	11/11回（100%）	
	所有する当行の株式の数	
	12,757株	
取締役候補者とした理由 コーポレート部副部長、法人事業部長、リテール部長、営業支援統括を歴任するなど、豊富な業務経験を有し、当行の業務に精通しております。また、2024年6月から執行役員、2025年6月から取締役に務め、こうしたこれまでの実績や経験、知見および業績を踏まえ、引き続き当行の経営に貢献することができる人物と判断し、取締役として選任をお願いするものであります。		

候補者 番号	氏名 (生年月日)	略歴、当行における地位、担当および重要な兼職の状況
5	<div style="border: 1px solid black; padding: 2px; display: inline-block;">再任</div> もり やま かず まさ <b>森 山 一 昌</b> (1969年 4月 2日)	1992年 4月 当行入行 2011年 4月 当行呉羽支店長 2014年 4月 当行婦中支店長 2016年 4月 当行東京副支店長 2017年10月 当行コーポレート部副部長 2020年 4月 当行ニューセンター支店長 2023年 1月 当行コーポレート部長 兼 東京支店長 兼 東京事務所長 2024年 6月 当行執行役員コーポレート部長 兼 東京支店長 兼 東京事務所長 2025年 6月 当行取締役コーポレート部長 兼 東京支店長 兼 東京事務所長 (現任) 現在に至る
	取締役会への出席状況	2020年 4月 当行ニューセンター支店長
	11/11回 (100%)	2023年 1月 当行コーポレート部長 兼 東京支店長 兼 東京事務所長
	所有する当行の株式の数	2024年 6月 当行執行役員コーポレート部長 兼 東京支店長 兼 東京事務所長
	7,836株	2025年 6月 当行取締役コーポレート部長 兼 東京支店長 兼 東京事務所長 (現任) 現在に至る
取締役候補者とした理由		ニューセンター支店長、コーポレート部長、東京支店長を歴任するなど、豊富な業務経験を有し、当行の業務に精通しております。また、2024年6月から執行役員、2025年6月から取締役を務め、こうしたこれまでの実績や経験、知見および業績を踏まえ、引き続き当行の経営に貢献することができる人物と判断し、取締役として選任をお願いするものであります。
6	<div style="border: 1px solid black; padding: 2px; display: inline-block;">新任</div> そ だ たもつ <b>曾 田 全</b> (1970年 4月22日)	1993年 4月 当行入行 2011年10月 当行問屋町支店長 2015年 1月 当行総合企画部調査役 2016年 4月 当行総合企画部副部長 2017年10月 当行経営管理部副部長 2020年 3月 当行総合企画部副部長 兼 ビジネスイノベーション室担当 2021年 4月 当行総合企画部副部長 兼 ビジネスイノベーション室長 2022年 4月 当行総合企画部副部長 兼 ビジネスイノベーション室長 兼 デジタルイノベーション室長 兼 ダイレクトバンキング部副部長 兼 インターネット支店長 2023年 1月 当行チャンネルイノベーション部長 兼 インターネット支店長 2024年 6月 当行執行役員チャンネルイノベーション部長 兼 インターネット支店長 2025年 6月 当行執行役員事務統括システム部長 兼 チャンネルイノベーション部長 兼 インターネット支店長 2026年 4月 当行執行役員事務統括システム部長 兼 チャンネルイノベーション部長 (現任) 現在に至る
	取締役会への出席状況	-
	所有する当行の株式の数	2023年 1月 当行チャンネルイノベーション部長 兼 インターネット支店長
	11,037株	2024年 6月 当行執行役員事務統括システム部長 兼 チャンネルイノベーション部長 兼 インターネット支店長
	-	2025年 6月 当行執行役員事務統括システム部長 兼 チャンネルイノベーション部長 (現任) 現在に至る
取締役候補者とした理由		総合企画部副部長、経営管理部副部長、チャンネルイノベーション部長、事務統括システム部長を歴任するなど、豊富な業務経験を有し、当行の業務に精通しております。また、2024年6月から執行役員を務め、こうしたこれまでの実績や経験、知見および業績を踏まえ、当行の経営に貢献することができる人物と判断し、取締役として選任をお願いするものであります。

候補者 番号	氏名 (生年月日)	略歴、当行における地位、担当および重要な兼職の状況
7	<b>新任</b> <small>ふじ</small> <small>けん</small> <small>じ</small> 藤 健 二 (1972年 5 月 1 日)	1995年 4 月 当行入行 2013年 4 月 当行太閤山支店長 2016年10月 当行リスク統括部調査役 2017年10月 当行経営管理部主任調査役 2022年 4 月 当行本店営業部副部長 2023年 4 月 当行総合企画部副部長 2024年 6 月 当行執行役員本店営業部長 兼 小泉支店長 2025年 4 月 当行執行役員総合企画部副部長 2025年 6 月 当行執行役員総合企画部長 (現任) 現在に至る
	取締役会への出席状況	2023年 4 月 当行総合企画部副部長
		2024年 6 月 当行執行役員本店営業部長 兼 小泉支店長
	所有する当行の株式の数	2025年 4 月 当行執行役員総合企画部副部長
		2025年 6 月 当行執行役員総合企画部長 (現任)
	5,607株	現在に至る
<b>取締役候補者とした理由</b> 本店営業部長、総合企画部長を歴任するなど、豊富な業務経験を有し、当行の業務に精通しております。また、2024年6月から執行役員を務め、こうしたこれまでの実績や経験、知見および業績を踏まえ、当行の経営に貢献することができる人物と判断し、取締役として選任をお願いするものであります。		
8	<b>新任</b> <small>すな</small> <small>はら</small> <small>まなぶ</small> 砂 原 学 (1972年 1 月19日)	1995年 4 月 当行入行 2014年 4 月 当行岩瀬支店長 2017年10月 当行高山支店長 2019年 5 月 当行滑川支店長 2022年 4 月 当行法人事業部主任営業推進役 兼 リテール部主任営業推進役 2023年 1 月 当行ニューセンター支店長 2025年 6 月 当行執行役員法人事業部副部長 兼 リテール部副部長 2026年 4 月 当行執行役員法人事業部長 兼 リテール部長 (現任) 現在に至る
	取締役会への出席状況	2023年 1 月 当行ニューセンター支店長
		2025年 6 月 当行執行役員法人事業部副部長 兼 リテール部副部長
	所有する当行の株式の数	2026年 4 月 当行執行役員法人事業部長 兼 リテール部長 (現任)
		現在に至る
	10,608株	現在に至る
<b>取締役候補者とした理由</b> ニューセンター支店長、法人事業部長、リテール部長を歴任するなど、豊富な業務経験を有し、当行の業務に精通しております。また、2025年6月から執行役員を務め、こうしたこれまでの実績や経験、知見および業績を踏まえ、当行の経営に貢献することができる人物と判断し、取締役として選任をお願いするものであります。		

候補者 番号	氏名 (生年月日)	略歴、当行における地位、担当および重要な兼職の状況
9	<p>再任 社外 独立</p> <p>かな おか かつ き 金 岡 克 己 (1956年 2月24日)</p> <p>取締役会への出席状況 14/15回 (93.3%)</p> <p>所有する当行の株式の数 50,000株</p>	<p>1978年 4月 東京芝浦電気株式会社 (現 株式会社東芝) 入社 1985年 5月 株式会社インテック入社 2000年 6月 株式会社インテック取締役 株式会社アット東京代表取締役社長 2007年 4月 株式会社インテック代表取締役執行役員社長 2008年 4月 I Tホールディングス株式会社取締役 2008年 6月 当行監査役 2009年 6月 株式会社インテック代表取締役社長 2012年 6月 I Tホールディングス株式会社代表取締役会長 2015年 5月 株式会社インテック取締役会長 2015年 6月 当行取締役 (現任) 2016年 6月 T I S 株式会社取締役 2018年 4月 株式会社インテック取締役相談役 2021年 4月 テイカ製薬株式会社代表取締役社長 (現任) 2021年 7月 株式会社スカイインテック特別参与 (現任) 現在に至る</p> <p>【重要な兼職の状況】 テイカ製薬株式会社 代表取締役社長</p> <p>社外取締役候補者とした理由および期待される役割の概要 株式会社アット東京、株式会社インテック、I Tホールディングス株式会社など上場企業を含む多数の企業を経営してきた卓越した経営手腕があり、経営者としての豊富な経験と高い識見およびI T分野に関する専門的知見を活かし、様々な場面に有用な助言・発言を活発に行っております。特に株主視点を踏まえたコーポレート・ガバナンスの強化や当行のシステム分野に亘る経営全般に適宜発言を行い、適切な役割を果たしております。また、指名報酬委員会の委員長として客観的、中立的立場で当行の役員候補選定や役員報酬等について審議し、取締役会に答申・提言するとともに取締役会の活性化に貢献しております。 上記の理由により、引き続き取締役として適切な役割を果たしていただくことを期待したため、選任をお願いするものであります。</p>
10	<p>再任 社外 独立</p> <p>たに がき たけ と 谷 垣 岳 人 (1964年 1月28日)</p> <p>取締役会への出席状況 15/15回 (100%)</p> <p>所有する当行の株式の数 0株</p>	<p>1992年 4月 弁護士登録 (第二東京弁護士会)、石井法律事務所入所 (現任) 2000年 6月 金融監督庁 (現、金融庁) 検査局 (専門検査官) 2016年 6月 太陽生命保険株式会社監査役 2019年 6月 当行取締役 (現任) 2024年 6月 T&amp;Dリース株式会社監査役 (現任) 現在に至る</p> <p>【重要な兼職の状況】 弁護士 石井法律事務所</p> <p>社外取締役候補者とした理由および期待される役割の概要 弁護士として企業法務に精通しており、専門的な法務知識、高い識見を活かし、議案の審議等に有用な助言・発言を行っております。特に当行のコンプライアンス体制の強化や法務分野の専門的な観点で業務執行に対する監督・助言等の適切な役割を果たしていただくことを期待したため、引き続き取締役として選任をお願いするものであります。なお、同氏は、社外役員となること以外の方法で直接企業経営に関与された経験はありませんが、上記の理由により社外取締役としての職務を適切に遂行できるものと判断しております。</p>

候補者 番号	氏名 (生年月日)	略歴、当行における地位、担当および重要な兼職の状況
11	<div style="display: flex; justify-content: space-around; align-items: center;"> <span style="border: 1px solid black; padding: 2px;">再任</span> <span style="border: 1px solid black; padding: 2px;">社外</span> <span style="border: 1px solid black; padding: 2px;">独立</span> </div> にし だ ゆ か <b>西田友佳</b> (1973年1月31日)	2000年10月 朝日監査法人(現 有限責任あずさ監査法人) 入社 2004年4月 公認会計士登録 2021年8月 西田公認会計士事務所代表(現任) 2022年6月 当行取締役(現任) 現在に至る
	取締役会への出席状況	<b>【重要な兼職の状況】</b> 公認会計士 西田公認会計士事務所代表
	15/15回(100%)	
	所有する当行の株式の数	
	0株	
<b>社外取締役候補者とした理由および期待される役割の概要</b> 公認会計士としてこれまで培われた専門的な財務および会計に関する、豊富な経験と高い識見を活かし、議案の審議等に有用な助言・発言を行っております。特に財務リスクおよび企業会計の観点から業務執行に対する積極的な提言やダイバーシティに関する助言等の適切な役割を果たしていただくことを期待したため、引き続き取締役として選任をお願いするものであります。なお、同氏は、社外役員となること以外の方法で直接企業経営に関与された経験はありませんが、上記の理由により社外取締役としての職務を適切に遂行できるものと判断しております。		
12	<div style="display: flex; justify-content: space-around; align-items: center;"> <span style="border: 1px solid black; padding: 2px;">再任</span> <span style="border: 1px solid black; padding: 2px;">社外</span> <span style="border: 1px solid black; padding: 2px;">独立</span> </div> やなぎ ほら りょう た <b>柳原良太</b> (1961年4月29日)	1985年4月 日本銀行入行 2008年5月 日本銀行松本店支店長 2010年7月 日本銀行大阪支店副支店長 2011年7月 日本銀行システム情報局審議役 2013年6月 日本銀行総務人事局審議役 2014年5月 日本銀行発券局長 2015年8月 日本銀行政策委員会室長 2017年4月 日本銀行監事就任 2021年3月 日本銀行監事退任 2021年5月 日本通運株式会社警備輸送事業部顧問 2023年1月 NXキャッシュ・ロジスティクス株式会社取締役副社長 2023年6月 当行取締役(現任) 2023年10月 一般社団法人CRD協会代表理事 2025年6月 一般社団法人CRD協会代表理事会長(現任) 現在に至る
	取締役会への出席状況	<b>【重要な兼職の状況】</b> 一般社団法人CRD協会代表理事会長
	15/15回(100%)	
	所有する当行の株式の数	
	1,000株	
<b>社外取締役候補者とした理由および期待される役割の概要</b> 日本銀行において要職を務められたほか、日本通運株式会社警備輸送事業部顧問、NXキャッシュ・ロジスティクス株式会社取締役副社長、一般社団法人CRD協会代表理事会長を歴任されるなど、金融業界を中心とした幅広い経験と高い識見を活かし、経営への積極的な助言・提言を行っております。特に当行のリスク管理体制の強化や金融環境・マーケット環境の分析に関して、適切な役割を果たしていただくことを期待したため、引き続き取締役として選任をお願いするものであります。		

- (注) 1. 金岡克己、谷垣岳人、西田友佳および柳原良太の4氏は、社外取締役候補者であります。
2. 金岡克己氏が代表取締役社長でありますテイカ製菓株式会社と当行の間には、貸出金等の取引があります。その他の各取締役候補者と当行の間には、特別の利害関係はありません。

3. 金岡克己、谷垣岳人、西田友佳および柳原良太の4氏の当行社外取締役としての在任期間は、本定時株主総会の終結の時をもって金岡克己氏が11年、谷垣岳人氏が7年、西田友佳氏が4年、柳原良太氏が3年となります。なお、金岡克己氏の当行社外監査役としての在任期間は、2008年6月から2015年6月までをもって7年であります。
4. 当行は、社外取締役がその期待される役割を十分に発揮できるよう、また、有用な人材を継続的に招聘できるよう定款において、社外取締役との間で責任限定契約を締結できる旨を定めております。金岡克己、谷垣岳人、西田友佳および柳原良太の4氏の選任が承認可決された場合、会社法第423条第1項の賠償責任について、社外取締役が職務の遂行について善意かつ重大な過失がないときは、会社法第425条第1項に定義される額を限度として、その責任を負う旨の責任限定契約を引き続き締結する予定であります。
5. 当行は、保険会社との間において、被保険者を範囲とする、会社法第430条の3第1項に規定する役員等賠償責任保険（D&O保険）契約を締結しております。当該保険契約の内容の概要は、被保険者が、その職務の執行に関し責任を負うことまたは当該責任の追及に係る請求を受けることによって生ずることのある損害を当該保険契約により補填するというものです。各候補者の選任が承認可決された場合、当該保険契約の被保険者となります。また、当該保険契約は、次回更新時においても同内容での更新を予定しております。
6. 金岡克己、谷垣岳人、西田友佳および柳原良太の4氏は、東京証券取引所が定める社外役員の独立性基準および当行が定める社外役員の独立性基準（<https://www.first-bank.co.jp/ir/governance.html>）をいずれも満たしております。金岡克己、谷垣岳人、西田友佳および柳原良太の4氏の選任が承認可決された場合、引き続き4氏を独立役員として届け出る予定であります。

### **第3号議案** 取締役の報酬等の額改定の件

当行の取締役の報酬額は、2022年6月29日開催の第111回定時株主総会において、取締役の報酬等の額を「年額2億円以内（うち社外取締役30百万円以内）」とご承認いただき今日に至っております。

当行は、現在まで企業価値向上に努めてまいりましたが、経済情勢の変化への対応ならびにさらなる企業の成長を促進するための取締役の人員増加を踏まえ、「年額2億5,000万円以内（うち社外取締役30百万円以内）」に改定させていただきたいと存じます。

本議案は、役員報酬体系やその支給基準、現在の役員の員数及び今後の動向を総合的に勘案しつつ、指名報酬委員会の審議を経て取締役会で決定しており、相当であると判断しております。

また、取締役の員数につきましては、当行定款では取締役15名以内となっておりますが、現在の取締役は11名（うち社外取締役4名）であります。なお、第2号議案が原案どおり承認可決されますと、取締役の員数は12名（うち社外取締役4名）となります。

(ご参考)

本総会の第2号議案が原案どおり承認可決された場合、本総会後の取締役および、監査役の主な経験、見識を有する分野は、以下のとおりです。

なお、本総会後に開催予定の取締役会の決議事項の内容（役職名等）も含め記載しております。

氏名	職位等	経験、見識を有する分野														
		① リーダーシップ	② 経営戦略・企画力	③ 営業	④ 市場運用	⑤ リスク管理	⑥ 財務	⑦ ITデジタル	⑧ 行政・法令	(1) 企業経営	(2) マクロ経済・金融	(3) 財務・会計	(4) SDGs	(5) 行政・法令	(6) ITデジタル	(7) 広報・危機管理
野村 充	代表取締役頭取	○	○	○	○	○	○	○	◎							
本多 力	代表取締役常務	○	◎	○	○	○	○		○							
本井 衛	取締役		○	○		○	○		○							
伊井 斉	取締役		○	○	○				○							
森山 一昌	取締役		○	○	○				○							
曾田 全	取締役		○	○			○	◎	○							
藤 健二	取締役		◎	○		○	○		○							
砂原 学	取締役		○	◎	○				○							
金岡 克己	社外取締役（独立役員）									◎		○		◎		
谷垣 岳人	社外取締役（独立役員）											○	◎			○
西田 友佳	社外取締役（独立役員）									○		◎	○			
柳原 良太	社外取締役（独立役員）										◎	○		○	○	
松田 圭司	常勤監査役			○	○	○	○		○							
前田 央	常勤監査役			○		○	○		○							
蒲地 誠	社外監査役（独立役員）									○		○	○			◎
島谷 浩司	社外監査役（独立役員）									○		○	○			◎

※ 上記一覧表は、各氏の有する全ての知見・経験を表すものではありません。

※ (1)～(7)につきましては、社外役員の経験、見識を有する分野であります。

※ ◎は特にスキルの高い分野を示します。

以 上

